

令和7年度（数学C）シラバス

教 科	数学	科 目	数学C		
単 位 数	1	学 年	3	類 型	理 系
教 科 書	高等学校 数学C（数研出版）		副教材	4プロセス（数研出版）	
学習目標	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期		
2 学期	第3章 複素数平面 第4章 平面上の曲線	・複素数平面と複素数の極形式、演算の図形的な意味を理解させ、複素数の積の拡張としてド・モアブルの定理を活用できるようにする。 ・2次曲線の基本的な性質や媒介変数や極座標を理解させ、具体的な事象の考察に活用できるようにする。
3 学期		

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト
思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、本質や他との関係を認識し、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト ・ノートや課題 ・自己評価